



# 県政報告 県政を身近に

令和4年  
2022  
春季号

Vol.43

埼玉県議会議員

## 武内まさふみ

【発行】  
埼玉県議会 自由民主党議員団

### 〈ごあいさつ〉

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により様々な活動が制約される中で、ウイズコロナの新たな活動の形ができています。先の2月定例会議会においても、コロナ対策をはじめ、デジタルトランスフォーメーションの取組や新たな5か年計画の推進など、次の時代を見据えた令和4年度県予算が成立しました。

また、この度は議長、副議長が退任することとなり、選挙の結果、私が副議長に選任されました。誠に身に余る光栄であり、これまでお支えを頂いた地元の皆様をはじめ関係の皆様に、心から感謝を申し上げます。微力ではありますが、引き続き、埼玉県民の幸せのために職責を全うしてまいります。

### 武内政文 県議会議員 第129代副議長に就任

定例会最終日25日に議長、副議長の交代があり、本会議において選挙が行われました。その結果、新議長に中屋敷慎一議員（鴻巣市）が、新副議長に武内政文議員（毛呂山町、越生町、鳩山町）が選任されました。



### 予算特別委員会

昨年12月定例会で設置した当委員会では、2月定例会中に令和4年度予算を審議しました。武内県議は部局別質疑において、企画財政部、環境部、教育局、警察・危機管理防災部関係の新年度予算について、質疑を行いました。



彩の国みどり基金「の見直しについて」質疑する武内県議

### 令和4年2月定例会議会 (令和4年2月17日～3月25日)

#### 令和4年度当初予算決まる

令和4年度一般会計予算額は、昨年度と同様2兆円を超え、過去最大となりました。また、当初予算と同時に、13か月予算による防災・減災、国土強靱化等の推進のための補正予算549億3,564万3千円が承認されました。

#### 一般会計

2兆2,284億5,900万円

前年度比  
5.1%増

#### 全会計合計

3兆6,455億5,320万1千円

前年度比  
4.1%増

#### 当初予算のポイント

#### 1 県税収入が昨年度に比べ6.2%増加

新型コロナウイルス感染症の影響により、法人二税など多くの税目で減収が見込まれた令和3年度に比べ467億円の増額となる見込みです。

#### 2 公共事業費は2年ぶりに1,000億円を計上

公共事業費は、前年度比では3%増となり、国の「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく2月補正予算と合わせた13か月予算では、前年度とほぼ同規模の事業費を確保しました。

#### 3 県債は前年度に比べ大きく減少(▲37.4%)

県債は、臨時財政対策債\*が大幅に減少したことから、対前年度1,198億円減の2,001億円を計上しました。臨時財政対策債を除く県債は、対前年度13.2%増え、防災対策や特別支援学校の設置など、緊急性、必要性の高い事業の財源に使われます。県債残高も3年ぶりに減少し、平成27年度末と同レベルの3兆7,000億円台となる見込みです。

\*臨時財政対策債：国から地方公共団体に交付する地方交付税の財源が不足した場合、地方交付税の額を減らして、その穴埋めとして地方公共団体に地方債を発行させる制度で、2001年から創設されました。

予算の詳細は、こちらをご覧ください。  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0103/r04yosan.html>

#### 国の経済対策に対応した2月補正予算

549億3,564万3千円

国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく補正予算に迅速に対応し、防災・減災、国土強靱化の推進等を図るための予算です。

【主な事業「13か月予算」】

- 公共事業（河川、道路・街路、農業基盤整備、公園整備など）の追加 ……351億円
- 県立学校及び社会福祉施設等の老朽化対策、防災・減災対策 ……27億2,800万円 ほか

#### まん延防止等重点措置期間の延長に伴う追加補正予算

222億4,429万7千円

まん延防止等重点措置期間が3月7日から21日まで延長されることに伴い、県内飲食店等に対する感染防止対策協力金など、措置期間継続前と同様の追加経費が計上されました。全額、令和4年度に繰り越されました。

### 「ひきこもり支援に関する条例」が成立

いわゆる「ひきこもり状態」にある人は、全国で115万人（15歳以上）と推定されています。この条例は、民間支援団体等によるひきこもり支援を推進するために必要な事項を定めることにより、安心して支援を受けられる社会の実現をめざします。この条例案は自民党議員団が提案したもので、ひきこもり支援に関する全国初の議員提案政策条例です。

### 自民党県議団「ネットカフェ立てこもり事件に対する安全検討」PT立ち上げ

昨年6月に大宮区のネットカフェで女性従業員が人質になった立てこもり事件がありました。現在、こうした個室営業に対する規制等を含めた法令がありません。そこで、今後同様な事件が起きないように条例化などを検討するため、自民党議員団では、プロジェクトチーム（PT）を立ち上げました。今後、PT（武内県議がメンバー）では早急に検討を進め、結論を出したいと考えています。プロジェクトチーム勉強会の様子▶



# 令和4年度 県関連の主な地元公共事業 (予算額1千万円以上の事業)

3町(毛呂山町、越生町、鳩山町)における県土整備事務所の13か月予算の総額(令和4年度予算と令和3年度2月補正の合計)は、河川の強靱化や道路の修繕工事などの事業を進めるため、総額10億630万円となります。



- |      |    |                               |
|------|----|-------------------------------|
| 毛呂山町 | 1  | 県道飯能寄居線 岩井陸橋(岩井西)補修設計委託       |
|      | 2  | 県道岩殿岩井線(岩井地内)舗装修繕工事 L=400m    |
|      | 3  | 県道川越越生線(西大久保地内)舗装修繕工事 L=320m  |
|      | 4  | 毛呂川(平山地内)河川改修 設計委託・護岸工事       |
|      | 5  | 大谷木川(長瀬地内)鶴舞橋設計委託             |
| 越生町  | 6  | 県道越生長沢線(小杉地内) L=300m 歩道用地・補償  |
|      | 7  | 県道越生長沢線(黒山工区) L=15m ブロック積工事   |
|      | 8  | 越生大橋(県道飯能寄居線)橋脚補強工事           |
|      | 10 | 宮付橋(柳田川)橋梁架換工事                |
| 鳩山町  | 11 | 重郎橋橋梁架け替え(岩殿岩井線)用地買収委託・法面工事   |
|      | 12 | 県道岩殿岩井線(赤沼地内) L=300m 舗装修繕工事   |
|      | 13 | 県道ときがわ坂戸線(赤沼地内) L=300m 舗装修繕工事 |
|      | 14 | 鳩川(重郎橋)護岸工事、橋台工事              |

- 2月補正予算(社会資本整備総合交付金)事業**
- A 毛呂山町: 越辺川(苦林地内)用地測量設計委託・築堤工事 L=200m
  - B 毛呂山町: 葛川(西大久保地内)護岸工事 L=40m
  - C 越生町: 越生大橋(県道飯能寄居線)耐震補強工事
  - D 鳩山町: 岩殿岩井線(重郎橋) L=615m 用地買収委託・工事
  - E 鳩山町: 鳩川 L=60m 護岸工事



## 武内まさふみの活動日誌

- 「人工衛星データ活用に関する研修会」への参加 (2月3日)  
武内県議が令和3年12月定例会で一般質問した人工衛星データの活用について、武内県議をはじめ県の関係80課の職員が参加し、初めてweb研修会が開催されました。
- 審議会等委員として出席
- 第248回都市計画審議会 (2月9日)  
県から諮問された都市計画の変更に関する案件を審議し、全て承認することとしました。
- 「2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会」第9回総会 (2月14日)  
県議会人材育成・文化・スポーツ推進特別委員会の委員

長として、ウェブ会議に参加しました。会議では、オリンピック・パラリンピックの開催結果が報告されるとともに、今回の総会を持って推進委員会を解散することとしました。

- 第3回私立学校審議会 (2月15日)  
県から諮問された私立学校の定員増やカリキュラムの変更などの案件を審議し、諮問通り答申することとしました。
- 第4回私立学校審議会 (3月28日)  
県から諮問された10件の案件について審議し、通信制高等学校の設置認可(1件)はじめ、幼稚園の幼保連携型こども園への移行に伴う廃止認可について、全て諮問通り答申することとしました。

■ エスカレーターでの歩行禁止キャンペーン (3月8日)  
令和3年2月定例会において自民党議員団の提案により制定された「エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の昨年10月施行から5か月が経過しました。このたび、利用者の間では条例に沿った対応が十分されていないことから、JR浦和駅において県議会議員及び知事等によりキャンペーンを行いました。

▲知事、議長と共にキャンペーンに参加

## 治山工事が完了

令和元年10月に上陸した台風第19号により土砂災害の被害にあった毛呂山町阿諏訪地内の緊急治山工事(2か所)が令和2年9月からの工事開始以来、令和3年9月に完了しました。総工費は約9,300万円です。

